

加東市病院事業業務状況説明書



令和4年5月31日公表

兵庫県加東市

目 次

I 令和3年度 下半期業務状況

1 概 況	P 1
2 予算執行状況	P 2
3 下半期業務状況	P 3

II 令和4年度 事業概要

1 予算の概要	P 7
2 事業の経営方針	P 9

地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づき、令和3年度下半期（10月から3月まで）についての事業及び経理状況報告と、令和4年度予算及び経営方針について説明します。

I 令和3年度 下半期業務状況

1 概況

(1) 利用状況

下半期の利用状況は、病院事業では、延入院患者数が対前年度同期比1,129人減の15,685人（一日平均86.2人、病床稼働率62.9%（稼働病床137床））、外来患者数は対前年度同期比1,724人増の21,411人（一日平均178.4人）となりました。

介護老人保健施設事業では、長期及び短期の延入所者数が対前年度同期比79人増の7,646人（利用率84.0%）、延通所者数が対前年度比36人減の1,139人（利用率63.3%）となりました。

訪問看護事業では、訪問看護者数が対前年度同期比49人減の578人、訪問延回数が172回減の3,669回となりました。

(2) 収益的収支（金額は税抜額）

収益的収入は、上半期分を合わせると、事業収益が2,502,968千円で、前年度と比較して431千円（0.02%）増加し、そのうち医業・介護サービス収益は2,137,722千円で、前年度と比較して95,149千円（4.45%）の増加となりました。

収益的支出は、事業費用が2,623,081千円で、前年度と比較して15,778千円（0.60%）増加し、そのうち医業・介護サービス費用は2,531,766千円で、前年度と比較して29,039千円（1.15%）の増加となりました。差引、当年度純損失は120,113千円となりました。

(3) 資本的収支（金額は税込額）

資本的収入は企業債の借入金が84,700千円、一般会計からの出資金が71,445千円、寄附金が5,000千円、固定資産売却代金が320千円、補助金が15,140千円の総額176,605千円となり、対して資本的支出は建設改良費が152,857千円、企業債償還金が66,964千円、他会計借入金償還金が42,849千円、一般会計補助金返還金が30千円の総額262,700千円となりました。

建設改良費の主なものとしては、施設整備費として加東市民病院屋上防水改修工事及びケアホームかとう屋根改修工事を実施するとともに、有形固定資産購入費として、ケアホームかとうの簡易陰圧装置の導入及びデジタル式乳房用X線診断装置、解析機能付きセントラルモニタ等の医療機器の更新を実施しました。

2 予算執行状況（税込額）

（１）収益の収入及び支出

収 入

（単位：千円）

款	項	予 定 額	執 行 済 額	執 行 率	備 考
病院事業収益		2,582,441	2,513,171	97.3%	
	医 業 ・ 介 護 サービス収益	2,219,752	2,147,570	96.7%	
	医 業 ・ 介 護 サービス外収益	362,386	364,948	100.7%	
	特 別 利 益	303	653	215.5%	

支 出

（単位：千円）

款	項	予 定 額	執 行 済 額	執 行 率	備 考
病院事業費用		2,696,310	2,632,643	97.6%	
	医 業 ・ 介 護 サービス費用	2,666,270	2,596,024	97.4%	
	医 業 ・ 介 護 サービス外費用	24,339	35,051	144.0%	資本的支出に係る消費税等を費用化したため予定額を上回った。
	特 別 損 失	5,701	1,568	27.5%	

（２）資本的収入及び支出

収 入

（単位：千円）

款	項	予 定 額	執 行 済 額	執 行 率	備 考
資本的収入		178,268	176,605	99.1%	
	企 業 債	85,700	84,700	98.8%	
	他会計出資金	71,445	71,445	100.0%	
	寄 附 金	5,003	5,000	99.9%	
	固 定 資 産 売却代金	320	320	100.0%	
	補 助 金	15,800	15,140	95.8%	

支 出

（単位：千円）

款	項	予 定 額	執 行 済 額	執 行 率	備 考
資本的支出		273,749	262,700	96.0%	
	建 設 改 良 費	163,905	152,857	93.3%	
	企業債償還金	66,965	66,964	100.0%	
	他会計借入金 償 還 金	42,849	42,849	100.0%	
	一般会計補助金 返 還 金	30	30	100.0%	

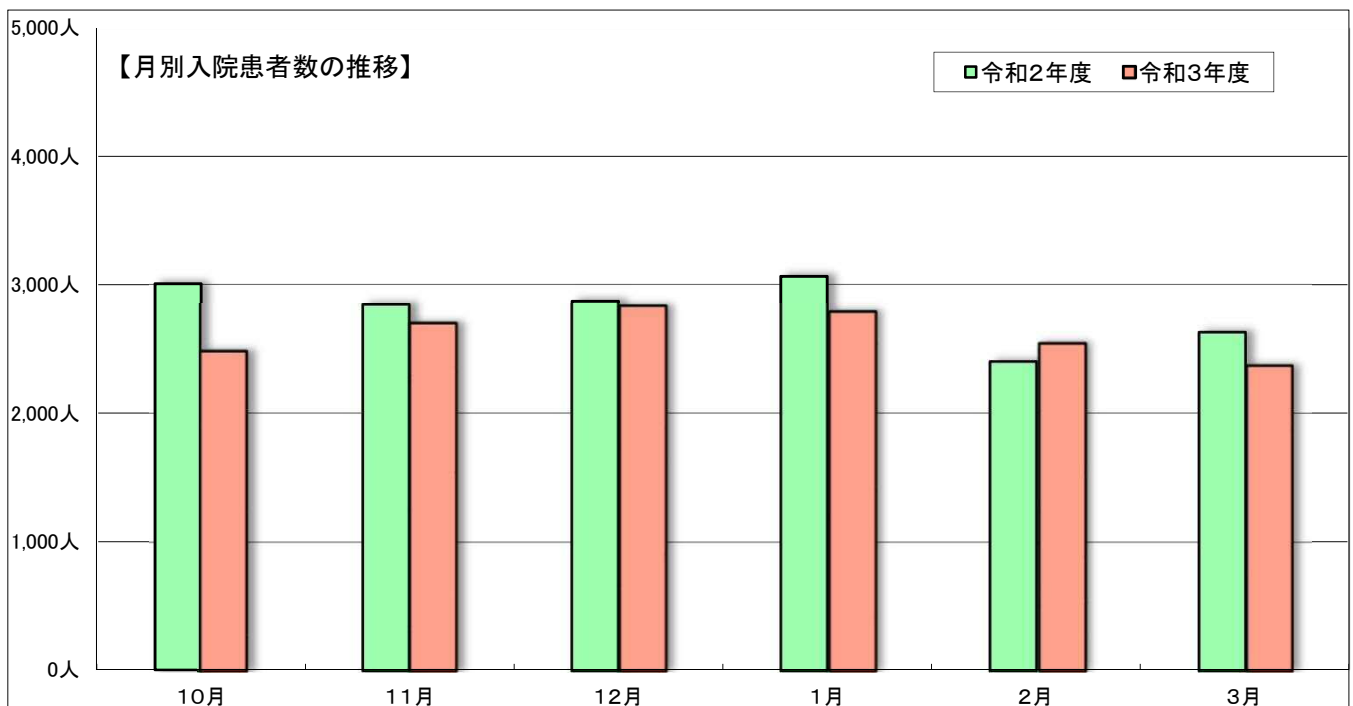
3 下半期業務状況

(1) 入院患者数

月	診療 日数	神経内科		呼吸器内科		消化器内科		循環器内科		内 科		小 児 科		外 科	
		延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均
1 0 月	31	0	0.0	321	10.4	391	12.6	535	17.3	381	12.3	0	0.0	116	3.7
1 1 月	30	0	0.0	325	10.8	486	16.2	543	18.1	333	11.1	0	0.0	187	6.2
1 2 月	31	0	0.0	272	8.8	543	17.5	565	18.2	339	10.9	0	0.0	231	7.5
1 月	31	0	0.0	287	9.3	441	14.2	629	20.3	416	13.4	0	0.0	140	4.5
2 月	28	0	0.0	253	9.0	474	16.9	582	20.8	378	13.5	0	0.0	107	3.8
3 月	31	0	0.0	238	7.7	529	17.1	492	15.9	308	9.9	0	0.0	136	4.4
合 計	182	0	0.0	1,696	9.3	2,864	15.7	3,346	18.4	2,155	11.8	0	0.0	917	5.0
前年度	182	0	0.0	1,712	9.4	3,822	21.0	3,381	18.6	2,253	12.4	0	0.0	1,101	6.0
前年度比	100.0%	—	—	99.1%	—	74.9%	—	99.0%	—	95.7%	—	—	—	83.3%	—

(2) 外来患者数

月	診療 日数	神経内科		呼吸器内科		消化器内科		循環器内科		内 科		小 児 科		外 科	
		延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均
1 0 月	21	64	3.0	156	7.4	590	28.1	295	14.0	455	21.7	342	16.3	200	9.5
1 1 月	20	50	2.5	126	6.3	618	30.9	270	13.5	798	39.9	424	21.2	147	7.4
1 2 月	20	55	2.8	180	9.0	592	29.6	338	16.9	829	41.5	371	18.6	174	8.7
1 月	19	57	3.0	429	22.6	684	36.0	305	16.1	429	22.6	302	15.9	176	9.3
2 月	18	52	2.9	188	10.4	586	32.6	264	14.7	438	24.3	306	17.0	114	6.3
3 月	22	69	3.1	145	6.6	667	30.3	279	12.7	476	21.6	282	12.8	213	9.7
合 計	120	347	2.9	1,224	10.2	3,737	31.1	1,751	14.6	3,425	28.5	2,027	16.9	1,024	8.5
前年度	121	299	2.5	1,189	9.8	3,628	30.0	1,716	14.2	3,386	28.0	1,017	8.4	1,177	9.7
前年度比	99.2%	116.1%	—	102.9%	—	103.0%	—	102.0%	—	101.2%	—	199.3%	—	87.0%	—



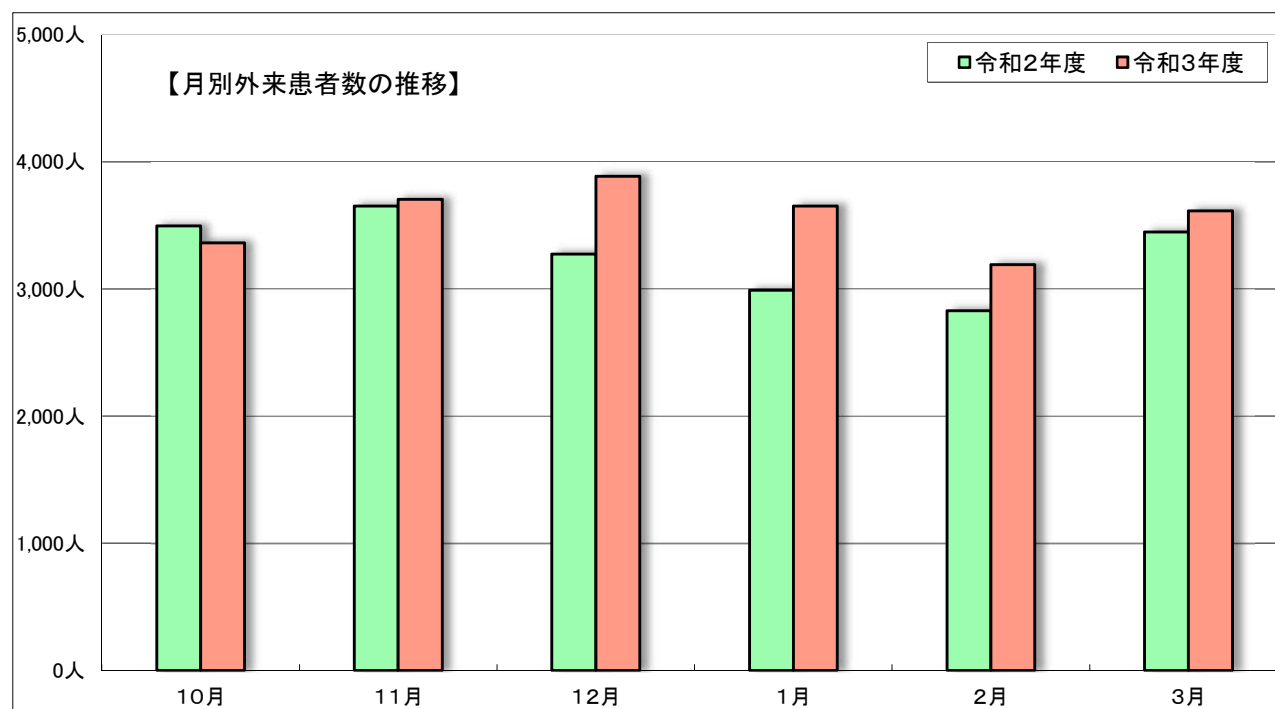
(単位：人、%)

整形外科		泌尿器科		皮膚科		婦人科		眼科		耳鼻咽喉科		放射線科		合計		
延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	病床利用率
727	23.5	5	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,476	79.9	58.3%
785	26.2	35	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,694	89.8	65.5%
837	27.0	42	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,829	91.3	66.6%
848	27.4	24	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,785	89.8	65.6%
715	25.5	28	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,537	90.6	66.1%
616	19.9	45	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,364	76.3	55.7%
4,528	24.9	179	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15,685	86.2	62.9%
4,223	23.2	322	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16,814	92.4	67.4%
107.2%	—	55.6%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93.3%	—	—

病床利用率は稼働病床数（137床）を基に算定。

(単位：人)

整形外科		泌尿器科		皮膚科		婦人科		眼科		耳鼻咽喉科		放射線科		合計	
延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均	延人数	一日平均
868	41.3	131	6.2	28	1.3	63	3.0	110	5.2	33	1.6	27	1.3	3,362	160.1
870	43.5	149	7.5	30	1.5	82	4.1	95	4.8	26	1.3	20	1.0	3,705	185.3
919	46.0	118	5.9	42	2.1	81	4.1	145	7.3	19	1.0	24	1.2	3,887	194.4
871	45.8	140	7.4	30	1.6	69	3.6	116	6.1	28	1.5	16	0.8	3,652	192.2
870	48.3	127	7.1	26	1.4	55	3.1	105	5.8	35	1.9	24	1.3	3,190	177.2
972	44.2	178	8.1	48	2.2	74	3.4	145	6.6	37	1.7	30	1.4	3,615	164.3
5,370	44.8	843	7.0	204	1.7	424	3.5	716	6.0	178	1.5	141	1.2	21,411	178.4
4,833	39.9	782	6.5	198	1.6	411	3.4	723	6.0	167	1.4	161	1.3	19,687	162.7
111.1%	—	107.8%	—	103.0%	—	103.2%	—	99.0%	—	106.6%	—	87.6%	—	108.8%	—



(3) ケアホームかとう利用者数

・入所者数

(単位：人、%)

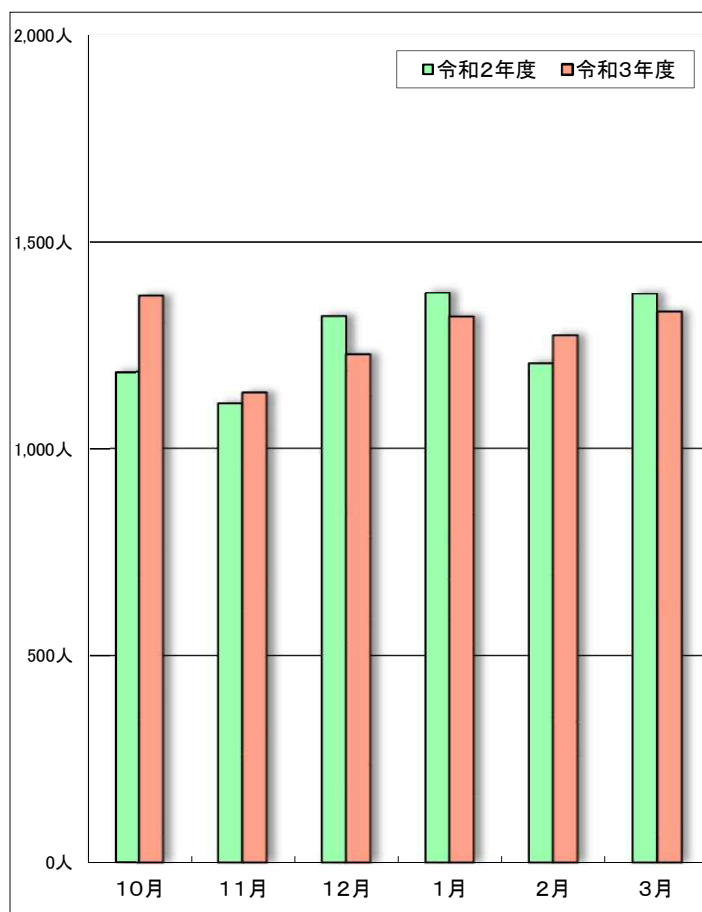
月	営業 日数	長期入所		短期入所		合 計		
		延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	入所 利用率
10月	31	1,216	39.2	152	4.9	1,368	44.1	88.3%
11月	30	1,051	35.0	83	2.8	1,134	37.8	75.6%
12月	31	1,082	34.9	144	4.6	1,226	39.5	79.1%
1月	31	1,250	40.3	67	2.2	1,317	42.5	85.0%
2月	28	1,246	44.5	26	0.9	1,272	45.4	90.9%
3月	31	1,297	41.8	32	1.0	1,329	42.9	85.7%
合 計	182	7,142	39.2	504	2.8	7,646	42.0	84.0%
前年度	182	5,953	32.7	1,614	8.9	7,567	41.6	83.2%
前年度比	100.0%	120.0%	—	31.2%	—	101.0%	—	—

・通所者数

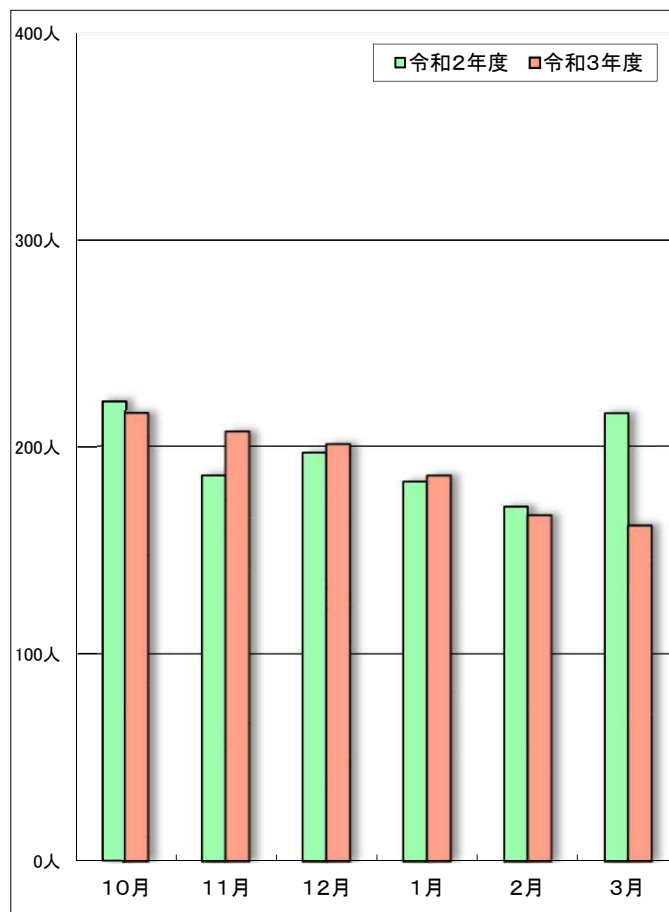
(単位：人、%)

月	営業 日数	通 所		
		延人数	一日 平均	通所 利用率
10月	21	216	10.3	68.6%
11月	20	207	10.4	69.0%
12月	20	201	10.1	67.0%
1月	19	186	9.8	65.3%
2月	18	167	9.3	61.9%
3月	22	162	7.4	49.1%
合 計	120	1,139	9.5	63.3%
前年度	121	1,175	9.7	64.7%
前年度比	99.2%	96.9%	—	—

【月別入所者数の推移】



【月別通所者数の推移】

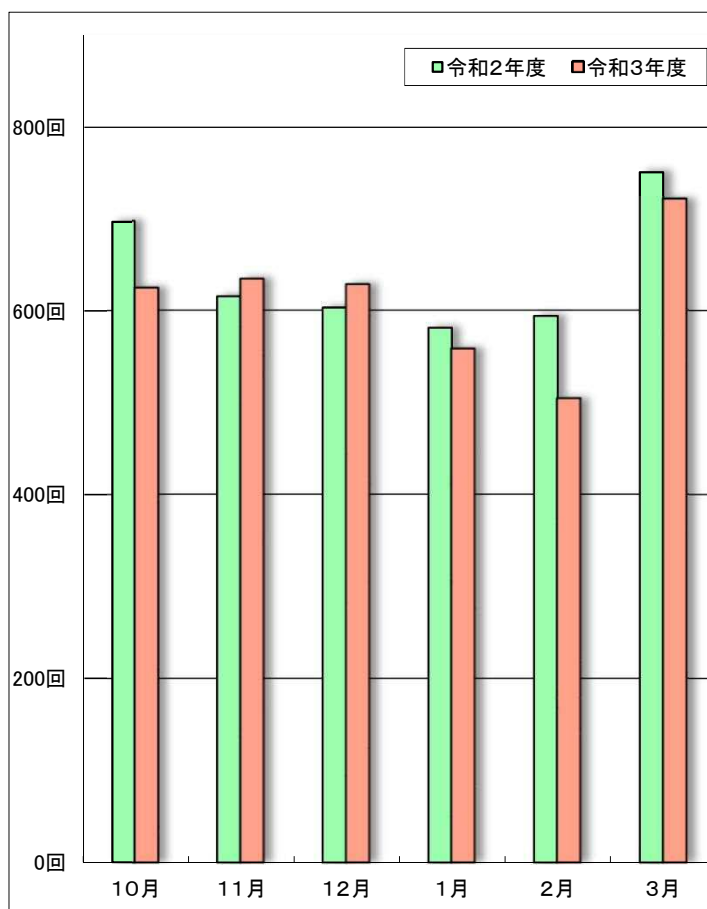


(4) 訪問看護ステーション利用回数

(単位：人、回)

月	登録者数	訪問看護者数	訪問延回数
10月	107	97	624
11月	109	100	634
12月	114	98	628
1月	110	93	558
2月	106	88	504
3月	103	102	721
合 計	649	578	3,669
前年度	663	627	3,841
前年度比	97.9%	92.2%	95.5%

【月別訪問延回数の推移】



II 令和4年度 事業概要

1 予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 病院事業収益			2,685,290	2,665,397	19,893
	1 医業・介護サービス収益		2,382,680	2,354,516	28,164
		1 入院収益	1,410,238	1,390,295	19,943
		2 外来収益	398,224	392,176	6,048
		3 介護老人保健施設収益	248,965	255,034	△ 6,069
		4 訪問看護収益	68,967	66,273	2,694
		5 その他医業・介護サービス収益	256,286	250,738	5,548
	2 医業・介護サービス外収益		302,607	310,878	△ 8,271
		1 受取利息配当金	3	3	0
		2 県補助金	4,362	395	3,967
		3 他会計補助金	282,509	296,968	△ 14,459
		4 その他医業・介護サービス外収益	7,749	7,762	△ 13
		5 保育所収益	840	840	0
		6 雑収益	601	900	△ 299
		7 長期前受金戻入	6,543	4,010	2,533
	3 特別利益		3	3	0
		1 特別利益	3	3	0

支 出

(単位：千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 病院事業費用			2,734,688	2,736,785	△ 2,097
	1 医業・介護サービス費用		2,704,935	2,706,745	△ 1,810
		1 給与費	1,782,790	1,813,744	△ 30,954
		2 材料費	306,242	291,441	14,801
		3 経費	440,205	427,163	13,042
		4 減価償却費	160,448	164,360	△ 3,912
		5 資産減耗費	8,095	3,045	5,050
		6 研究研修費	7,155	6,992	163
	2 医業・介護サービス外費用		24,052	24,339	△ 287
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	5,951	5,862	89
		2 消費税及び地方消費税	6,500	6,500	0
		3 保育所運営費	11,000	11,077	△ 77
		4 雑支出	601	900	△ 299
	3 特別損失		5,701	5,701	0
		1 特別損失	5,701	5,701	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 資本的収入			135,133	163,968	△ 28,835
	1 企業債		56,200	92,200	△ 36,000
		1 企業債	56,200	92,200	△ 36,000
	2 他会計出資金		78,610	71,445	7,165
		1 他会計出資金	78,610	71,445	7,165
	3 寄附金		3	3	0
		1 寄附金	3	3	0
	4 固定資産売却代金		320	320	0
		1 固定資産売却代金	320	320	0

支 出

(単位：千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 資本的支出			239,819	262,847	△ 23,028
	1 建設改良費		124,976	153,033	△ 28,057
		1 施設整備費	41,200	92,354	△ 51,154
		2 有形固定資産購入費	83,776	60,679	23,097
	2 企業債償還金		71,990	66,965	5,025
		1 企業債償還金	71,990	66,965	5,025
	3 他会計からの長期 借入金償還金		42,853	42,849	4
		1 他会計からの長期 借入金償還金	42,853	42,849	4

2 事業の経営方針

当院のスタートから65年が経過し、市民病院として病気を徹底的に治すという重要な役割に加え、病気と共存しながら住み慣れたまちで生活できることを支援していく役割が強く要請される社会環境へと変化しています。

当院では、高度な医療が必要な病気の患者さまに対し、このまちでの治療が難しい場合は、近隣の高度急性期病院と連携し、症状がある程度落ち着いた段階で、再び入院を引き受ける体制を取っており、市民の皆さまの需要の大部分を占める一般的な医療と介護をこのまちで完結することを目指しています。

もう病巣は取り切れない、治ることは望めない、昔の体力に戻ることは望めないことが明らかとなったときも患者さま自身にはその後の生活が続きます。その支援の一環として当院が担うべき役割について、病院事業部（加東市民病院、ケアホームかとう、加東市訪問看護ステーション）全体で考えながら課題の解決に向けて取り組んでいます。

まちぐるみで医療と介護を支えるためには、最前線で医療と介護を担う在宅医・かかりつけ医、訪問看護師、ケアマネージャー等の皆さまからの入院依頼の受け皿になる病院が必要であると考え、さらに市民のための病院となるよう、以下の取り組みを継続しています。

1. 月曜日から金曜日の夜9時まで内科医師が病院内に待機し、市民からの内科疾患の救急依頼に対応しています（令和元年12月9日から実施）。
2. 休日の昼間は内科系医師が出勤し、市民からの内科疾患の救急依頼に対応しています（令和2年1月12日から実施）。
3. 地域の開業医が診察し、入院が必要と判断された市民の入院依頼に、当院医師が連携して対応しています。
4. 医療と介護を最前線で担う民間の医療・介護機関との連携を一層強化しています。

市民の皆さまから望まれる医療や介護を当たり前提供できるよう、今後のサービスの在り方を考え、5年後10年後も「このまちにこの病院・ケアホーム・訪問看護があってよかった」と言われるよう、地域の医療機関や介護事業所等の方々と連携しながら、職員一丸となって前に進みます。

引き続き、御指導御支援の程、よろしくお願い申し上げます。